

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年06月20日

計画の名称	活力ある伏木富山港、魚津港づくり（防災・安全）（重点）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	富山県													
計画の目標	老朽化に伴う港湾施設の利用制限等の解消数の増加													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,390	A	1,390	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H29）	（R2末）	（R4末）
1	老朽化に伴う港湾施設の利用制限等の解消を順次実施する。（R4までに5施設実施）			
	伏木富山港、魚津港の利用制限等の解消対象実施施設 （伏木富山港、魚津港の利用制限等の解消対策実施数）＝（評価時点の対策済施設数）／（計画期間で対策を講じる港湾施設数）	0%	40%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
富山県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A1～A5全て												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	第一水面貯木場緑地護岸 （改良）	護岸改修L=450m	伏木富山港 新 湊地区	■	■	■	■	■	288	-	策定済
	A02-002	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	中央9号物揚場（改良）	護岸改修L=185m	伏木富山港 新 湊地区	■	■	■	■	■	180	-	策定済
	A02-003	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	航路護岸（西）（改良）	舗装工A=2,000m2、防護柵取 替 L=140m	伏木富山港 新 湊地区	■					42	-	策定済
	A02-004	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	富岩運河（改良）	護岸（矢板打込）L=600m	伏木富山港 富 山地区	■	■	■	■	■	296	-	策定済
	A02-005	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	右岸2号岸壁（改良）	岸壁補修 N=1式	伏木富山港 伏 木地区	■	■	■			33	-	策定済
	A02-006	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	米田緑地護岸（改良）	護岸改修L=280m	伏木富山港 富 山地区			■	■	■	290	-	策定済

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-007	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	臨港道路2号線	道路改良工 L=500m	伏木富山港 伏 木地区			■	■	■	75	-	策定済	
	A02-008	港湾	一般	富山県	直接	富山県	地方	改良	1号物揚場（南）	改良工 L=34m	魚津港 南地区			■	■	■	54	-	策定済	
	A02-009	港湾	一般	富山県	直接	富山県	地方	改良	5号物揚場（北）	防食工 L=105m	魚津港 北地区			■	■	■	42	-	策定済	
	A02-010	港湾	一般	富山県	直接	富山県	拠点	改良	海王丸パーク照明灯	照明灯更新 N=52本	伏木富山港 新 湊地区				■	■	90		策定済	
												小計						1,390		
											合計						1,390			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
富山県土木部港湾課	令和7年6月
	公表の方法
	富山県のホームページ
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化に伴う港湾施設の整備を進めていく中で、新たに対策の必要な施設が複数確認されたが、当初目標としていた5施設の整備が完了したことにより、伏木富山港、魚津港の利用制限等の一部解消ができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
伏木富山港、魚津港の利用制限等の解消の為、引き続き事業進捗に努める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	伏木富山港、魚津港の利用制限等の解消		
	最 終 目標値	100%	当初目標としていた 5 施設の整備については完了したが、計画期間内に新たに対策が必要な施設が複数確認されたことから、実績値が目標値に達することができなかった。
	最 終 実績値	70%	